

“いっしょうけんめい がんばる” 神原っ子 ～一人一人のよさが輝く学校～



つぼみ桜

神原小学校だより
令和7年度 2月号



学校全体で取り組むポジティブ行動支援



間もなく立春、暦の上では春を迎えます。寒さの中にも、校内には子どもたちの明るい声が響いています。

さて、これまでもお伝えしてきましたが、本校では今年度から「スクールワイドPBS（学校規模ポジティブ行動支援）」に取り組んでいます。マトリクスに基づいて、望ましい行動を「促し、教え、価値づける」ようにしていますが、成果や達成状況を視覚化することが、子どもたちの意欲を高め、望ましい行動を強化するためには大変効果的です。

全校的な取組としては、運営委員会の児童が中心となったあいさつ運動があります。定期的に気持ちのよいあいさつができた児童を調べて紹介したり、人数をグラフ化したりすることで、気持ちのよいあいさつができる子が増えてきました。また、人権週間に合わせて「ふわふわ言葉の木」をつくったり、参観日には保護者や地域の方から子どもたちのよいところを書いていただき、掲示したりする取組も行っています。

各学級でも「友達のいいところ見つけ」や、よい行動をするとビー玉がたまる「ビー玉貯金」など、工夫しながら取組を進めています。

後期学校評価アンケートのポジティブ行動支援に対する児童の肯定的評価は84.3%であり、取組方法にもまだまだ工夫・改善の余地がありますが、家庭や地域と連携を図りながら、児童の自己肯定感や積極性を高めていきたいと考えています。子どもたちの望ましい行動が見られたら、すかさず褒め、行動を価値づけていただければと思います。



校長 大中 正浩

委員会紹介

5年生が、新たに委員会活動に加わる4年生に、委員会活動の紹介をしました。プレゼンを見ながら説明を聞いた4年生は、高学年に向けての自覚を深めていました。2月から新体制での活動が始まります。



3年生 クラブ見学

3年生が来年度に向けてクラブ見学をしました。子どもたちは興味をもって活動の様子を見たり、説明を聞いたりして、自分が入りたいクラブを考えていました。活動への期待感が高まったクラブ見学でした。



学校保健安全委員会

1月22日の参観日に、第2回学校保健安全委員会を開催しました。4～6年生も参加し、体力向上をテーマに、体幹の大切さと体幹を鍛える運動を体験しました。ぜひ日頃の実践につなげてほしいと思います。



学校安全優良賞受賞

このたび、本校が「山口県学校安全表彰優良賞」を受賞しました。これは、地域と連携した防災学習をはじめとした取組が評価されたものです。今後も地域と一体となった安全教育の推進に努めていきたいと思っています。

